

平成 28 年 度

小学校教員資格認定試験

教職に関する科目 (Ⅱ)

音 楽

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 実施大学名、氏名、受験番号、受験科目を平成 28 年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、小学校の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 50 分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊙ ⊗ ⊕ ⊖

※ 以下の問いにおいて、「小学校学習指導要領」とは「『小学校学習指導要領』（平成20年文部科学省告示第27号）第2章 第6節 音楽」を言う。

問1 「小学校学習指導要領」の「第1 目標」に掲げられているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する創造性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。
- イ 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。
- ウ 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な技能を培い、豊かな情操を養う。
- エ 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する感情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

問2 「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」〔第3学年及び第4学年〕の「1 目標」に掲げられているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。
- イ 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。
- ウ 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。
- エ 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。

問 3 「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」〔第1 学年及び第2 学年〕の「1 目標」に掲げられているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

イ 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。

ウ 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

エ 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

問 4 「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」〔第1 学年及び第2 学年〕の「2 内容」の「A 表現」に示されているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌うこと。

イ 歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌うこと。

ウ 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌うこと。

エ 範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏すること。

問 5 次の文は「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」〔第5 学年及び第6 学年〕の「2 内容」〔A 表現〕(2)に示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

各声部の楽器の音や(), 伴奏を聴いて、音を合わせて演奏すること。

ア 全部の楽器 イ 副次的な旋律 ウ 全曲の響き エ 全体の響き

問 6 「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」(第 5 学年及び第 6 学年)の「2 内容」の「B 鑑賞」に示されているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取って聴くこと。
- イ 曲想とその変化を感じ取って聴くこと。
- ウ 曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴くこと。
- エ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の構造に気を付けて聴くこと。

問 7 次の文は「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」(第 5 学年及び第 6 学年)の「2 内容」の「共通事項」(1)のアの(イ)に示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

反復、問いと答え、変化、()などの音楽の仕組み

- ア 構成
- イ 音楽の縦と横の関係
- ウ 音楽の縦と和声の関係
- エ 形式

問 8 「小学校学習指導要領」の共通教材に示された楽曲の中で、日本古謡として取り扱われていないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ひらいたひらいた
- イ さくらさくら
- ウ 子もり歌
- エ うさぎ

問 9 次の文は「小学校学習指導要領」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」1の(4)に示されているものである。空欄(①)と(②)に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

低学年においては、(①)などとの関連を積極的に図り、指導の効果を高めるようにすること。特に第1学年においては、幼稚園教育における(②)に関する内容などとの関連を考慮すること。

- | | |
|-------|-------|
| (①) | (②) |
| ア 体育科 | 体 育 |
| イ 体育科 | 表 現 |
| ウ 生活科 | 表 現 |
| エ 生活科 | 体 育 |

問10 「小学校学習指導要領」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」2の(6)において取り扱う「音符、休符、記号や音楽にかかわる用語」に示されているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|-------|-------|--------|
| ア 五線と加線 | イ 音 階 | ウ 和 音 | エ フレーズ |
|---------|-------|-------|--------|

問11 二長調の平行調の同主調を、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ア イ長調 | イ イ短調 | ウ ロ長調 | エ ロ短調 |
|-------|-------|-------|-------|

問12 楽語とその意味の組合せとして誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- | | |
|--------------|----------|
| ア Allegro | 速く |
| イ più mosso | 今までより遅く |
| ウ maestoso | 荘厳に |
| エ non troppo | はなはだしくなく |

問13 次のオペラの組合せの中で、二つとも R. ワーグナーが作曲したものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 《タンホイザー》, 《ワルキューレ》
- イ 《カルメン》, 《ローエングリン》
- ウ 《パルジファル》, 《ペレアスとメリザンド》
- エ 《神々の黄昏》, 《魔弾の射手》

問14 曲名と作曲家の組合せとして誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 《赤とんぼ》…………… 山田耕筰
- イ 組曲《覧会の絵》…………… M. ムソルグスキー
- ウ 《交響曲第 9 番「新世界より」…………… A. ドボルザーク
- エ 組曲《惑星》…………… S. プロコフィエフ

問15 一般的な木管五重奏の編成で使用される楽器として適当でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア クラリネット イ ホルン ウ コルネット エ ファゴット

問16 次のア～エの中から旋律的短音階(下行形)を一つ選んで記号で答えなさい。

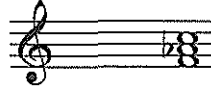

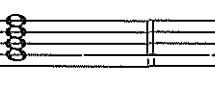

ア

イ

ウ

エ

問17 和音とコードネームが一致していないものを，次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア	イ	ウ	エ
			
Fm	G7	D	E7

問18 《パール ギュント》第1組曲を構成している作品として誤っているものを，次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- | | |
|-----------|---------|
| ア オーゼの死 | イ 花のワルツ |
| ウ アニトラの踊り | エ 朝 |

問19 独奏協奏曲において，独奏楽器がオーケストラの伴奏なしに自由に即興的な演奏をする部分を何というか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------|---------|---------|------------|
| ア コーダ | イ カデンツァ | ウ スケルツォ | エ メタモルフォーゼ |
|-------|---------|---------|------------|

問20 次の楽譜は，第6学年の歌唱教材《ふるさと》のピアノ伴奏の一部である。左手の伴奏部分が右手の旋律部分に対し，適当でない小節を，次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア	イ	ウ	エ
